



同志社大学創立140周年

第51回全同志社メサイア演奏会

The 51st All Doshisha Messiah Concert

指揮 鈴木 秀美

[ソプラノ] 松下悦子 [アルト] 福原寿美枝 [テノール] 小貫岩夫 [バス] 井原秀人 [チェンバロ] 井幡万友美 [オルガン] 高橋聖子

[合唱] 同志社メサイアコーア／同志社大学女声合唱団フルール／メサイアシンガーズ／同志社グリークラブ

[オーケストラ] 同志社交響楽団 [オーケストラリーダー] 後藤 良平 [合唱リーダー] 伊東 恵司

2015.12.24(木)18:00開演(17:00開場)※B席のみ当日16:30より座席券交換
京都コンサートホール 大ホール Thursday, 24 December 2015 at 18:00pm, Kyoto Concert Hall
京都市営地下鉄烏丸線北山駅下車、① 出口より南へ徒歩3分

入場料
S席[事前座席指定] ¥2,000
A席[事前座席指定] ¥1,500
B席[当日座席指定] ¥1,000
※B席のみ当日16:30より座席券交換。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取扱い
■ チケットぴあ ☎0570-02-9999 <http://t.pia.co.jp> (Pコード 276-628)
■ 全同志社メサイア演奏会 HP 販売 <https://alldoshishamessiah.net/html/top.html>
■ 京都コンサートホールプレイガイド ☎075-711-3090
■ 同志社大学生協(京田辺ブック&トラベル) ☎0774-65-8376 / 良心館トラベル&サービス ☎075-251-4433
2015年10月1日(木)よりチケット発売開始

■ お問い合わせ: 全同志社メサイア演奏会実行委員会 ☎080-3864-2412
E-mail: doshisha.messiahconcert2015@softbank.ne.jp
■ 主催: 全同志社メサイア演奏会実行委員会 ■ 後援: 学校法人同志社

フォローお願いします
@DoshishaMessiah
公演に関する情報は、公式ホームページでもご覧いただけます
<http://www.alldoshishamessiah.net/>





同志社大学創立140周年 The 51st All Doshisha Messiah Concert 今年のクリスマスは 神聖なる古典的メサイアの響きとともに...

同志社において初めてメサイア全曲が演奏されたのは昭和10(1935)年のことである。グリークラブ第9代学生指揮者、森本芳雄氏の指揮の下で行われたこの演奏会が事実上の「第1回メサイア演奏会」である。その後、戦争や各団の諸事情が重なったことによる2度の中断を経ながらも、昭和40(1965)年に同志社創立90周年記念行事として復活し、「全同志社メサイア演奏会」として今日まで続いている。

“復活メサイア”第1回公演より長らく同志社交響楽団、同志社グリークラブ、同志社女子大学音楽科により演奏されてきたが、昭和57(1982)年より女声部が音楽科の総体参加から有志によるサークルでの自主参加へと変更され、現在、女声部は同志社メサイアコーア、同志社大学女声合唱団フルール、一般公募団体のメサイアシンガーズの3団体が担当している。

多くの偉大なプロの先生方の御協力、聴衆の方々の御愛護により演奏会は回数を重ね、今年で“復活メサイア”としては51回目を迎える。長い歴史の中で育まれてきたメサイア演奏会は、平和への願い、祈り、希望を歌い上げる京都の年中行事として定着していると言っても過言ではないだろう。

Conductor 鈴木 秀美

神戸生まれ。井上頼豊、尾高忠明、秋山和慶各氏に師事。内外のコンクールで最高位獲得。デン・ハーグ王立音楽院に留学、アンナー・ビルスマ氏に師事。1994年にブリュッセル王立音楽院バロック・チェロ科初代教授に就任(2000年まで)。ソリストとして、また《18世紀オーケストラ》《ラ・ブティット・バンド》のメンバーとして演奏し、《バッハ・コレギウム・ジャパン》では創立以来2014年まで首席奏者。2001年に古典派専門のプロフェッショナルな管弦楽団《オーケストラ・リベラ・クラシカ》(OLC)を創設し、毎年数回の演奏会でハイドンの交響曲を基軸とした演目を指揮している。2015年にはOLC専属のプロフェッショナルな合唱団《コーロ・リベロ・クラシコ》(CLC)を創設、合唱付きの管弦楽作品にも演目を拡大させた。ほかに、指揮者としてはオランダ、ポーランド、オーストラリア、ヴェトナムの楽団、国内では山形交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ、京都市交響楽団、静岡交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、二期会ニューウェーブ・オペラ劇場「ジュリオ・チェザレ」などに客演。一方、室内楽シリーズ《ガット・サロン》、ソロ・シリーズ《ガット・ストリーム》、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》でのCD制作も継続中である。東京藝術大学古楽科講師。山形交響楽団首席客演指揮者。雑司が谷純亭終身楽長。CDはソロ・室内楽・指揮各分野多数。第37回サントリー音楽賞、2011年度齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。著書に『古楽器』よ、さらば! (音楽之友社)「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)。現在、雑誌「アルテス」電子版(http://magazine.artespublishing.com/web/suzuki_hidemi)に「通奏低音弾きの言葉では…」を連載中。



Soprano 松下 悦子



Alto 福原 寿美枝



Tenor 小貫 岩夫



Bass 井原 秀人



Cembalo 井幡 万友美



Organ 高橋 聖子

